

# 性能面・経済合理性の比較結果

市区町村名：大阪府摂津市

## 1. 性能面・経済合理性の比較結果

性能面・経済合理性等を比較衡量した結果、以下のシステムについては、ガバメントクラウド以外へのクラウド環境に構築されるシステムに移行することとする。

■ Jip-Baseクラウドサービス：日本電子計算株式会社

・住民記録、選挙人名簿管理、固定資産税、個人住民税、法人住民税、軽自動車税、就学、国民年金、国民健康保険、後期高齢者医療、児童手当、児童扶養手当、子ども・子育て支援、印鑑登録、就学、健康管理、介護保険、障害福祉

■ 戸籍総合システム・ブックレス クラウドサービス：富士フイルムシステムサービス株式会社

・戸籍、戸籍の附票

具体的には、以下の比較票に示すとおりである。なお、経済合理性については、ガバメントクラウド投資対効果計算シート（令和4年9月16日デジタル庁）を基に各社が積算した金額を計上している。

### (比較表)

		ガバメントクラウド	本市利用クラウド
性能面	非機能要件への適合	○	○
	DCの物理的所在地	日本	日本
	情報資産の国外持出制限の有無	有	有
	ガバメントクラウドとのデータ連携の可否	-	○
	裁判管轄が国内で契約が日本法に基づくもの	○	○
経済合理性	移行時の経費（イニシャルコスト） 単位：円	別添「経費比較シート」のとおり	別添「経費比較シート」のとおり
	移行後の経費（ランニングコスト） 単位：円／年	別添「経費比較シート」のとおり	別添「経費比較シート」のとおり
	その他経費比較	-	-
その他重要な比較項目等	(※比較に当たってその他重要な項目があれば記載)	-	-

経費比較シート  
性能面・経済合理性等

			(税抜き)	(税抜き)
経費区分			ガバメントクラウド以外を利用	ガバメントクラウドを利用
イニシャルコスト	作業費	カスタマイズ費	¥0	¥0
		環境構築費	¥77,187,000	¥98,587,000
		データ移行費	¥82,598,000	¥86,598,000
		他システム連携機能構築作業費	¥18,516,000	¥18,516,000
		操作マニュアル作成・職員研修費	¥48,546,000	¥48,546,000
		プロジェクト管理費	¥33,459,000	¥38,690,000
イニシャルコスト計			¥260,306,000	¥290,937,000
ランニングコスト ※移行後の5年分	作業費	システム運用作業	¥105,351,000	¥227,631,000
		ハードウェア保守作業	¥0	¥0
		その他外部委託費	¥0	¥0
	作業費計		¥105,351,000	¥227,631,000
	物品費	ハードウェア借料	¥43,000,000	¥54,956,000
		ハードウェア保守費	¥16,782,000	¥34,782,000
		ソフトウェア借料	¥352,442,400	¥315,242,400
		ソフトウェア保守費	¥0	¥37,200,000
		データセンター利用費	¥0	¥15,600,000
		通信回線費	¥15,240,000	¥16,320,000
		クラウド利用経費	¥231,393,400	¥378,740,653
	物品費計		¥658,857,800	¥852,841,053
	ランニングコスト計			¥764,208,800
合計			¥1,024,514,800	¥1,371,409,053